

公明党さいたま市議団ニュース

KOMEI Saitama-city NEWS★2020 新春号

発行：公明党さいたま市議会議員団
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4

安心して暮らせるさいたま市のシンボルとして

さいたま市立病院 新病院がオープン!



平成29年5月の起工式以来、順調に建設工事が進められてきた「さいたま市立病院 新病院」が完成し、令和2年1月6日(月)から外来診療が開始される運びとなりました。

新病院は、地上10階建ての免震構造で延べ床面積は、54,238㎡、病床数は637床、診療予定科目は、29科目となり、旧病院の地上6階建て延べ床面積38,479㎡、病床数567床、27科目と比べて、大きく拡充されました。さらに、内視鏡下手術支援ロボット「ダヴィンチ」や放射線治療器「リニアック」等、先端機器が導入されるなど市民の健康を守る安心の拠点として生まれ変わりました。

これまで公明党市議団としても、議会質問や施

策・予算要望などを通じ、新病院に対して多くの提案を積み重ねてきました。

たとえば、放射線治療や化学療法の拡充、緩和ケア病棟の新設、患者や家族の相談体制の整備など地域がん診療拠点病院として機能を強化すること。さらに、救急外来の拡充、精神科身体合併症対応病棟の新設、周産期・小児医療の強化、感染外来の新設・陰圧個室の増設など感染症対策の拡充などです。

地域完結型医療をめざす新病院は、こうした提案が反映されたものとなっております。今後も、市民の皆様のご意見やご要望をいただきながら、よりよい市立病院をめざして取り組んでまいります。

「令和2年度予算編成並びに 施策に対する要望書」を提出!!

さいたま市の来年度の予算編成に向けて、公明党さいたま市議団は「令和2年度予算編成並びに施策に対する要望書」を昨年10月18日(金)に、清水勇人市長に提出しました。

この予算要望では、大雨や大地震など頻発する大災害への対策強化や、子育て・教育支援の拡充、高齢社会に対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた諸施策の推進など、全部で9個の大項目・65個の小項目にわたる内容となっております。

9つの大項目については、「1.災害に強い都市づ

くり」「2.女性の活躍と子育て支援の拡充」「3.教育環境の整備と子どもへの支援」「4.シニアが安心して住み続けられる地域」「5.障がい者の自立と生活を支援」「6.市民の健康づくりをサポート」「7.市民生活の利便性の向上」「8.都市を支える産業の振興」「9.住み続けたい魅力あふれる都市」となっており、それぞれの大項目のなかに具体的な内容が小項目として盛り込まれています。

今後は議会質問などを通じて、これらの要望の実現をめざしてまいります。



清水勇人市長に予算要望書を提出する公明党さいたま市議団

幼児教育・保育の無償化に伴う 実態調査を実施!!

幼児教育・保育の無償化が昨年10月1日からスタートし、利用者から「経済的負担が軽減され大変助かります」と大好評です。よりよい制度の構築へ、公明党さいたま市議団は11～12月にかけて、幼児教育無償化に関する実態調査を実施。利用者や保育所関係者から、保育士の処遇改善や事務作業の負担軽減など現場のニーズを聞き取りしました。

また、上記の通り10月18日には、来年度予算に関する要望書を提出。その中で子育て分野に関しては、全ての就学前児童(0～5歳児)を対象に、副食費の無償化や幼児教育に特化したクーポンなど

市独自の支援策の創設を提案し、保育所の待機児童ゼロ対策も強く求めました。これからも、子育て支援策の拡充に全力で取り組んでまいります。



昨年10月から始まった「幼児教育・保育の無償化」に関する実態調査を行う(右から)吉田一志、服部剛、上三信彰、関ひろみの各議員

防犯カメラの設置と危険遊具改善で 安心して遊べる公園に!!

子どもを一人で公園に行かせるのが不安だとのお母さんの声を聞いて、公園に防犯カメラを設置すべきと、私たち公明党さいたま市議団は議会質問などで訴えてまいりました。費用面の課題については、自動販売機設置業者が費用負担し、飲料の売上げ手数料で費用を回収する方式を提案して課題を解消。今年度中に31台の防犯カメラが市内の公園に設置されることになりました。

また、昨年4月に国土交通省から出された「都市公園における安全確保について」という通知により、公園遊具の一斉点検を行い、市内全遊具の約20%に当たる776基がハザードレベル3（生命にかかわる危険性のある状態）の遊具として使用禁止措置が取られました。これに対し、できるだけ早く遊具を修繕するよう、公明党さいたま市議団は速

やかな対応を要望し、今年度中に342基の遊具の修繕を完了し、来年度末までに100%完了する予定です。



公園に設置された防犯カメラを視察する（右から）神坂達成、小森谷優、斉藤健一、照喜納弘志の各議員

台風19号からの復旧および 災害対策強化を求める!!

記録的な大雨で河川の氾濫など全国各地に大きな爪痕を残した台風19号は、さいたま市にも大きな被害をもたらしました。なかでも、鴨川の支流である油面川は水位が急激に上昇してポンプの制御盤が水没してしまったため、鴨川に水を排水することができなくなり、周辺に甚大な被害を及ぼしました。

現在は、稼働しなくなったポンプ3台を新たなポンプに交換するとともに、ポンプをもう1台追加設置しました。さらに、令和4年度末には現在工事中の排水機場が完成予定です。

公明党さいたま市議団では、台風19号が本市を通過した10月12日から13日にかけて、各地の現場を調査し、市民からいただいた要望などをと「台風等大雨対策の強化を求める緊急要望」を

迅速に作成し、同月15日に清水勇人市長に提出。台風19号による災害復旧対策や今後の防災対策の強化など11項目にわたる要望をおこないました。



制御盤水没時の水位を示しながら油面川を視察する（右から）松下壮一、谷中信人、西澤鈴子の各議員

一般質問や各委員会で 市民の声を届ける 公明党さいたま市議団



西区
うえさんのぶ あきら
上三信 彰【5期】

保健福祉委員会、決算特別委員会、政治倫理特別委員会、大宮駅グランドセントラルステーション化構想特別委員会(委員長)、市庁舎及び行政区の在り方検討特別委員会、令和元年台風第19号災害対策調査特別委員会



北区
せき
関 ひろみ【1期】

市民生活委員会、大都市行財政将来ビジョン特別委員会、市の基本的計画の在り方検討特別委員会



見沼区
こもりや まさる
小森谷 優【4期】

市民生活委員会、決算特別委員会、議会改革推進特別委員会、市庁舎及び行政区の在り方検討特別委員会、市の基本的計画の在り方検討特別委員会、議会広報編集委員会



見沼区
さいとう けんいち
齊藤 健一【2期】

予算委員会、総合政策委員会(副委員長)、大宮駅グランドセントラルステーション化構想特別委員会



岩槻区
よしだ ひとし
吉田 一志【3期】

文教委員会、決算特別委員会(副委員長)、地下鉄7号線延伸事業特別委員会(副委員長)、市の基本的計画の在り方検討特別委員会



大宮区
はっとり つよし
服部 剛【1期】

まちづくり委員会、決算特別委員会、大宮駅グランドセントラルステーション化構想特別委員会



中央区
てるきな ひろし
照喜納 弘志【1期】

保健福祉委員会、オリンピック・パラリンピック競技大会支援特別委員会、議会広報編集委員会



桜区
にしざわ れいこ
西澤 鈴子【2期】

保健福祉委員会(委員長)、オリンピック・パラリンピック競技大会支援特別委員会、令和元年台風第19号災害対策調査特別委員会



浦和区
やなか のぶと
谷中 信人【3期】

予算委員会、文教委員会、地下鉄7号線延伸事業特別委員会



緑区
かみさか たつあき
神坂 達成【3期】

議会運営委員会、予算委員会、まちづくり委員会、大都市行財政将来ビジョン特別委員会(副委員長)、市庁舎及び行政区の在り方検討特別委員会



南区
まつした そういち
松下 壮一【3期】

議会運営委員会(委員長)、総合政策委員会、議会改革推進特別委員会、市の基本的計画の在り方検討特別委員会



選出区	(凡例)
議員名	【期数】
所属委員会	